



当社は「AAALAC International」の認証を取得しています



第 86 号  
2023年（令和5年）11月1日（営業企画部発行）  
**株式会社日本バイオリサーチセンター**  
Nihon Bioresearch Inc.  
〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地  
TEL 058(392)2431 FAX 058(392)1284  
URL: <https://www.nbr.co.jp/>

## 第9回日本先進医工学ブタ研究会のご紹介

今月号のNaviでは、日本先進医工学ブタ研究会についてご案内いたします。本研究会は、先進農学技術と医学・工学技術を融合し、先進ブタの作出とブタを用いたトランスレーショナル研究を通じて、先進ブタ作出技術の普及・推進、そして研究成果の先端医療への応用を目指しています。

今年度は企業である弊社の社員（狩野真由美）が当番世話人を致しますので、ブタを用いた基礎研究から、医療現場において実用化できる研究成果（シーズ）を見つけ出し、新たな医薬品や医療機器・再生医療等製品などの製品開発に活かすための実例を、企業の先生方に発表していただく予定です。ぜひご参加いただき、私たちの取り組みにご注目いただければ幸いです。心よりお待ちしております。

**【日時】 2023年11月24日（金）午後1時～11月25日（土）正午**

**【会場】 東し総合研修センター（静岡県三島市）**

11月24日（金）

### シンポジウムⅠ「ブタを用いた開発へのアプローチ（医薬品・医療機器）」

- |  |                   |
|--|-------------------|
| 「ミニブタ迷走神経に対するCa受容体作動薬の作用検討によるコンセプトの確立」                                 | 徳永紳（協和キリン株式会社）    |
| 「ミニブタを用いた医薬品開発におけるトランスレーショナル研究；pudexacianinium chloride（ASP5354）の事例紹介」 | 伏木洋司（アステラス製薬株式会社） |
| 「血管内ステント開発における動物試験の位置づけ：医療機器開発の事例」                                     | 里見純（株式会社JIMRO）    |
| 「生体材料の安全性・有効性確認のための非臨床ブタ試験」  | 八木洋（慶應義塾大学）       |

**特別講演** 「ミニブタ血液透析モデルが可能にした新たな医療機器の開発」 黒尾誠（自治医科大学）

### シンポジウムⅡ「ミニブタを取り巻く現状について」

- |                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| 「ミニブタの研究分野における有用性、ブリーダーの取り組み」 | 矢吹慎也（オリエンタル酵母工業株式会社） |
| 「ブリーダーにおける豚熱ワクチン接種対応とブタの供給体制」 | 齋藤敏樹（日生研株式会社）        |

11月25日（土）

### シンポジウムⅢ「ブタを用いた開発へのアプローチ（臓器移植/再生医療）」

- |  |                              |
|--|------------------------------|
| 「再生医療等製品の現状と研究開発における動物試験の有用性」                | 畠賢一郎（株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング） |
| 「バイオ3Dプリンタを用いて開発する再生医療等製品の非臨床試験～中大動物試験を中心に～」 | 秋枝静香（株式会社サイフューズ）             |
| 「異種移植の臨床応用に向けた現状と日本における今後の展開」                | 佐原寿史（鹿児島大学）                  |
| 「遺伝子改変ブタを活用したトランスレーショナル・リサーチの実際」             | 松本太郎（日本大学）                   |

事前参加申し込みは別紙にてご案内します。当日参加も可能です。

NBR Study navi